

授業科目 老年看護学特論	科目概要・形式 2単位 30時間 (15コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 可
科目責任者	出貝 裕子		
科目担当者	出貝 裕子, 長内 志津子, 花田 麻由美, 岡本 充子 (非常勤)		
1. 科目のねらい・目標 老年看護学の最新の教育・研究動向と老年看護に関連の深い諸理論・概念の学修を通じて、高齢者観及び高齢者看護観、倫理観、死生観の深化・拡大を図る。また、老人看護 CNS としての役割・機能を学修し、老年看護の専門性とその課題を探究する。 到達目標 [1] 老年学及び老年看護学の発展と動向、老年看護の専門的役割発展の過程を説明できる。 [2] 人間発達・老化の諸理論及び看護理論を知識基盤に、自己の老年看護実践を振り返り意味づけることを通し、高齢者観、高齢者看護観、死生観を考察し表現できる。 [3] 社会において老人看護 CNS に期待される役割を説明できる。 [4] 老人看護 CNS を目指すうえで必要となる自己の取り組みを考察し説明できる。			
2. 授業計画・内容			
回	授業内容	担当者	
1	老年看護学における実践と教育・研究の動向	出貝	
2	老年看護学教育及び高度看護実践者育成の背景、老年看護学を担う人材育成の展望	出貝	
3	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-Aging, 老化理論-	出貝	
4	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-老年心理学, 生涯発達理論-	出貝	
5	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-倫理原則, 倫理的課題の分析-	出貝・花田	
6	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-エンパワーメント, アドボカシー, エイジズム-	出貝・花田	
7	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-ストレスモデル-	出貝・花田	
8	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-コンフォート理論-	出貝	
9	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-ヘルスプロモーション, QOL-	長内・花田	
10	老年期や高齢者に関する諸理論・概念及び実践への活用-エンド・オブ・ライフケア, 人生の最終段階における意思決定支援-	長内	
11	老年看護学の実践現場の課題, 超高齢社会における老年看護学の課題	出貝	
12	老年看護の課題とケア改善-老人看護 CNS による実践・調整・相談・倫理・教育・研究-	出貝・花田	
13	組織の内外で老人看護 CNS に期待される役割-老人看護 CNS の視点-	岡本	
14	組織の内外で老人看護 CNS に期待される役割-管理者の視点-	岡本	
15	自己の高齢者観, 死生観, 高齢者看護観の振り返りと老人看護 CNS に向けた課題	出貝	

<p>3. 教科書・参考書 (参考書) 井部俊子, 村上靖彦: 現象学でよみとく専門看護師のコンピテンシー, 医学書院, 2019 井部俊子, 大生定義: 専門看護師の思考と実践, 医学書院, 2015 大内尉義, 秋山弘子他: 新老年学第3版, 東京大学出版会, 2010 岡本充子他: エンド・オブ・ライフを見据えた“高齢者看護のキホン”100 看護管理者と創る 超高齢社会に求められる看護とは, 日本看護協会出版会, 2015 正木治恵他: 老年看護学概論「老いを生きる」を支えることとは改訂第4版, 南江堂, 2023 E.H. エリクソン他: ライフサイクル その完結, みすず書房, 2001</p>
<p>4. 成績評価方法 プレゼンテーション及び討議への参加状況 (40%), 課題レポート (60%) で総合的に評価する.</p>
<p>5. 受講要件 なし</p>
<p>6. 社会人学生に対する配慮 必要に応じて夜間・土曜日開講, オンライン参加 (ライブ) 可能</p>
<p>7. その他</p>